

令和5年度取組成果・ 令和6年度取組目標

令和6年9月3日(火)

福岡県女性の活躍応援協議会

令和5年度

取組成果

1 県庁における女性登用の拡大と働き方改革の推進

- 管理職候補となる女性職員の計画的な人材育成により、知事部局の管理職等に占める女性職員の割合は着実に増加。

2 県内企業・団体における女性が活躍できる環境整備の推進

- 「子育て応援宣言企業」「介護応援宣言企業」の登録数拡大及び取組内容の充実
- 女性人材育成研修（ウイメンズ・ビジネス・キャンプ/WBC）の開催を通じて、管理職として活躍する女性人材の育成を図った。

《目標達成状況》

- ◇ 県（知事部局）の管理職等に占める女性の割合
 - ・ 本庁課長相当職以上に占める女性の割合 20.1%（目標：20%以上）
 - ・ 本庁課長補佐相当職に占める女性の割合 30.2%（目標：30%以上）
 - ◇ 年次休暇の取得日数 14.7日（目標：年15日以上）
 - ◇ 父親の育児休業取得率 75.0%（目標：30%以上）
 - ◇ 子育て応援宣言企業の男性従業員の育児休業取得率
 - ・ 令和4年度実績：48.4%→ 令和5年度実績：48.2%（目標：34.7%）
 - ◇ 人材育成研修受講者の活躍度合
 - ・ キャリアアップにつながる人事配置や希望する事業等への参画率
- R3 修了生：47.0%（昨年度：45.8%） R4 修了生：52.2%（昨年度：33.3%）
R5 修了生：40.5%

取組内容

- 女性職員の多様な分野への配置、女性活躍事例集の作成、女性活躍推進研修の開催（参加者57名）。
- 育児休業取得職員の業務を分担した職員に対する勤勉手当の加算。
- 男性の育児休業取得促進のための情報番組等を通じた先進的な企業の取組の紹介を実施。
- 変化の時代に合わせたスキルとマインドを学ぶ階層別（若手、係長、課長相当職）の総合的な女性人材育成研修（WBC）の実施（修了生78名）

令和6年度

取組目標

1 県庁における女性登用の拡大と働き方改革の推進

- 女性職員の更なる管理職登用
- 職員の意識改革とワーク・ライフ・バランスの推進

2 県内企業・団体における女性が活躍できる環境整備の推進

- 「子育て応援宣言企業」「介護応援宣言企業」の取組内容の充実
- 「女性人材育成研修」を通じた管理職となる女性人材の裾野の拡大

《数値目標》

- ◇ 県（知事部局）の管理職等に占める女性の割合（令和7年度末）
 - ・ 本庁課長相当職以上に占める女性の割合 20%以上
 - ・ 本庁課長補佐相当職に占める女性の割合 30%以上
- ◇ 年次休暇の取得日数（令和7年度末） 年15日以上
- ◇ 父親の育児休業取得率（令和7年度末） 30%以上
- ◇ 子育て応援宣言企業の男性従業員の育児休業取得率（令和8年度末） 34.7%
- ◇ 人材育成研修受講者の活躍度合
 - ・ キャリアアップにつながる人事配置や希望する事業等への参画率（研修終了後3年以内） 70%以上

取組内容

- 女性職員の多様な分野への配置、女性活躍事例集の作成、女性活躍推進研修の開催を予定。
- 育児休業取得職員の業務を分担した職員に対する勤勉手当の加算、上司と職員（父親）が育児に関する休暇等の取得について話し合う「子育て支援プログラム」の作成、休暇・休業の取得パターンや収入のモデルケースの提示による男性職員の育児休業等の取得促進。
- 県内に事業所を有する中小企業事業主を対象に、育児休業や柔軟な働き方の制度を導入するメリットを伝えるセミナーの開催や社会保険労務士の派遣を実施。
- 企業における女性活躍推進のための階層別（課長、係長、若手）女性人材育成研修、職場環境整備のための経営層・人事労務責任者向け研修を実施。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 女性人材育成研修（WBC）において、若手（入社2～5年目）を対象としたプログラムを実施。（若手相当修了生30名）
- 働く女性とロールモデルとの交流の場「福岡キャリア・カフェ」を開設し、ロールモデルとの交流イベントや個別マッチング等を通して、早い段階から、自分らしいキャリアの重ね方について考える機会を提供。（テーマ：管理職へのチャレンジ、キャリアを叶えるライフプラン など）

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 育児休業や柔軟な働き方の制度を導入するメリットを伝えるセミナーの開催や社会保険労務士の派遣。
- 「子育て応援宣言企業」、「介護応援宣言企業」登録制度を通じた職場環境づくりの促進。
- 女性活躍に向けて企業の取組事例を発信する動画等の制作・配信による男女ともに働きやすい職場環境づくりの促進。

令和5年度

取組成果

- えるぼし認定申請の推進を実施した。
- 女性活躍推進法に基づく中小企業の一般事業主行動計画の届出の推進を実施した。
- 同法に基づく男女別賃金差異の公表義務の履行確保を行った。

《目標達成状況》

- ◇ えるぼし認定申請の推進
令和5年度に14社認定（年度目標6社以上を達成）。
うちプラチナえるぼし1社認定（最終年度目標1社以上を達成）。
（令和5年度末で累計70社認定。最終年度目標64社以上を達成）
- ◇ 同法に基づく中小企業の一般事業主行動計画の届出率は約99.6%
（年度目標100%をほぼ達成）。
- ◇ 同法に基づく男女別賃金差異の公表義務企業の公表率は約96.5%
（年度目標90%以上を達成）。

取組内容

- 福岡労働局ホームページにえるぼし認定ページを掲載し周知した。
- 中小企業の一般事業主行動計画の届出率確保に係る積極的な報告徴収等を実施した。
- 男女別賃金差異の公表義務企業の公表率確保のため、未公表企業に対する督促、積極的な報告徴収を実施した。

令和6年度

取組目標

- 改正育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法（令和6年5月31日公布（以下「改正法」という。））の周知・広報を行うほか、現行の育児・介護休業法等の履行確保を図る。
- 仕事と育児等を両立できる職場環境づくりを推進させるため、くるみん認定申請の推進を図る。
- 事業主が進める仕事と育児等の両立支援をサポートするため、両立支援等助成金の利用促進を図る。

《数値目標》

- ◇ 説明会等において、改正法及び現行の育児・介護休業法等（以下「改正法等」という。）の説明を8回以上実施する。
- ◇ くるみん認定申請について、今年度末までに10社以上認定する。

取組内容

- 福岡県と連携した説明会及び福岡労働局職員等が出席する会議等において、改正法等の概要、くるみん制度、両立支援等助成金制度の説明を行う。
- 福岡労働局ホームページにおいて、改正法等の概要、くるみん制度、両立支援等助成金制度の周知・広報を行う。
- 育児、介護に係る相談端緒事案に対して、事業主の実態を確認し、適切に指導等を行う。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 福岡県と連携して、「人材開発支援助成金」の活用推進のための説明会を開催（年6回）し、当該助成金の利用を促進させることにより、ひいては若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進等を図った。
- 雇用環境・均等部指導課職員等が出席する会議等において、女性活躍推進法、産後パパ育休も含めた育児・介護休業法等の説明（年13回）を行い、ひいては若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進等を図った。

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 福岡県と連携した説明会及び福岡労働局職員等が出席する会議等において、改正法等の説明を行うほか、産後パパ育休を含めた現行の育児・介護休業法等の履行確保等の取組を進めるとともに、くるみん制度、両立支援等助成金制度の利用を促進させ、ひいては男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進を図る。

令和5年度

取組成果

- 県や関係団体と連携して優良な取組事例等を各市と情報共有するには至らなかった
- 国・県に対し、女性の活躍推進のための施策に関する予算の確保や雇用環境の整備等について要望を行った。

《目標達成状況》

- ◇ 優良な取組事例等の紹介には至らなかった（目標：年2回）
- ◇ 国・県に対する要望活動の実施した（年1回）（目標：年1回）

取組内容

- 各市の職場において、引き続き男性職員の育児休業取得促進、女性職員管理職登用、時間外勤務の縮減など女性活躍に資する取組を実施
- 各市において、市民向け各種研修、講座の実施。市の広報誌・ホームページ等で啓発

令和6年度

取組目標

- 国・県に対し、女性の活躍推進のための施策に関する予算の確保や雇用環境の整備等について要望する

《数値目標》

- ◇ 国・県に対する要望活動の実施（年1回）

取組内容

- 各市の職場において、男性職員の育児休業取得促進、女性職員管理職登用、時間外勤務の縮減など女性活躍に資する取組を継続して実施する
- 各市において、市民向け各種研修、講座の実施。市の広報誌・ホームページ等で啓発を実施する

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 各市へ県・関係団体の取組状況の紹介・支援
- 各市において、若手職員と人事部門の面談

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 各市の職場において、男性職員の育児休業取得促進

福岡県町村会

令和5年度

取組成果

- 女性活躍推進に係る政策や取組事例等の情報を収集し、共有したことにより、認識を深める事ができた。

《目標達成状況》

- ◇ セミナー・研修の開催情報の提供を行った。(年3回)
 - ・ My work step プログラム
 - ・ 福岡キャリア・カフェ
 - ・ ウイメンズ ビジネス キャンプ 2023 等

取組内容

- 県の支援事業や関係団体の取組事例等の情報提供、又新聞等に掲載された女性活躍推進に関する記事やコラムを紹介した。

令和6年度

取組目標

- 重点テーマにも挙がっている育児や介護に関する問題点・課題を踏まえながら、女性活躍推進の更なる意識の向上を図っていく。

《数値目標》

- ◇ 県から提供されるセミナー・研修の開催情報をその都度周知する。(目標 年3回)

取組内容

- セミナー、研修の開催情報の提供、参加。
- 前年度に引続き、国・県からの情報を提供していくとともに新聞等の記事を紹介していく。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 福岡県市町村職員研修所主催の研修に参加
 - ・ 新任係長研修 (7/27・28 8/17・18)
- 職場内研修
 - ・ 若手職員が各々テーマを決め、そのテーマに沿って月1のペースで勉強会を実施。

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 国や県の施策や県内外の自治体の取組事例を HP や新聞等で情報収集し、職場内で周知。
- 職員の育児・介護にかかる条例・規則を活用し推進を図る。

令和5年度

取組成果

- 女性の活躍推進に関する各種の会合や支援制度、統計等について広報を行うことにより、会員企業における女性の活躍推進を支援することができた。
- 使用者側の団体として、公職委員の推薦について積極的な女性の登用に取り組むことで、男女共同参画の推進に寄与した。

《目標達成状況》

- ◇ 広報媒体による本協議会及び女性活躍に関する取組の紹介年15回（目標：15回以上）
- ◇ 公職推薦の推薦者数に占める女性の割合27%（目標：26%以上）

取組内容

- 周知広報
 - ・ 出産・育児・介護の法規制と手続き解説セミナーの開催
 - ・ アンコンシャス・バイアスに関する勉強会の開催
 - ・ マタハラ・パタハラの裁判例に関する勉強会の開催
 - ・ 育休からの復職後の職務配置に関する裁判例解説を機関誌に掲載
- 公職委員の推薦における女性の登用
 - ・ 公職委員の推薦について、会員企業に女性候補者の推薦を依頼

令和6年度

取組目標

- 女性の活躍推進に関する法改正及び各団体の取組の広報、周知に努め、企業に対し女性活躍の意識醸成を図る。
- 使用者側の団体として、公職委員の推薦について積極的に女性を登用し、女性の活躍の機会を提供していく。

《数値目標》

- ◇ 広報媒体による本協議会及び女性活躍に関する取組の紹介年15回以上
- ◇ 公職推薦の推薦者数に占める女性の割合27%以上

取組内容

- 周知広報
 - ・ 機関紙やメールマガジン等を用い、女性の活躍推進関連情報を会員企業に周知する。
- 公職委員の推薦における女性の登用
 - ・ 会員企業に対し女性の委員候補者の推薦を依頼する。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 若手の育成をテーマとした勉強会・講演会を開催した。
 - ・ R5. 4. 21 「今の時代の新人若手の生かし方・育て方」 出席者 16 名
 - ・ R5. 5. 15 「Z世代を含む若年層のメンタルヘルスケア」 出席者 13 名
 - ・ R5. 8. 31 「Z世代を含む若年層のメンタルヘルスケア」 出席者 32 名
 - ・ R5. 9. 01 「Z世代を含む若年層のメンタルヘルスケア」 出席者 197 名
- 若手社員の育成に資する書籍（「管理職ガイド はじめてでも分かる若手のトリセツ」）を配布した。 配布先 375 社・団体

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 両立支援から考える働きがいの向上について、講演会を開催する。
 - ・ R6. 10 開催予定
- 男性の育休取得促進に関する企業事例を紹介する。
 - ・ 経団連「仕事と育児との両立支援事例集ー男性の家事・育児の促進に向けてー」の周知

福岡県商工会議所連合会

令和5年度

取組成果

- 女性活躍推進の施策について、商工会議所における経営支援の一環としての意識づけの機会を設けることができた。また、施策について事業者への広報を行うことで、女性活躍に向けた取組の推進を行った。

《目標達成状況》

- ◇県内19商工会議所を通じた広報（会員数約49,000事業者）×2回
[目標：7回以上]

取組内容

- 事業者への広報活動
 - ・広報誌、ホームページ、メルマガ等を通じた継続的な広報活動を行った。
 - ・施策情報を掲載したパンフレット等を所内に設置。
- 女性会の活動を通じた支援
 - ・女性会については、合同講演会や意見交換会を実施し、女性経営者や企業に対する経営力強化、人材育成を図った。
- 女性経営者や管理職への支援
 - ・女性起業塾を実施。
 - ・女性向けのリーダーシップ向上講座を実施。

令和6年度

取組目標

- 女性活躍推進に向けた経営者の意識改革を推進する。

《数値目標》

- ◇県内19商工会議所を通じた広報（会員数約49,000事業者）×5回以上 [令和5年度実績：2回]

取組内容

- 県内19商工会議所に対する情報提供
施策普及や経営支援、施策周知広報を担う商工会議所職員、経営指導員における女性の活躍推進施策のさらなる浸透を推進。
- 関連施策の事業者への広報活動
 - ・広報誌、ホームページ、メルマガ等を通じた継続的な広報活動の実施。
 - ・施策情報を掲載したパンフレット等を所内に設置。
- 女性会の活動
各地商工会議所による女性会を通じたキャリア形成、女性経営者の人材育成を促進。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 会員事業者向けにキャリアアップに役立つ研修を開催。
「新入社員育成6カ月集中パッケージ研修2023」等5講座
- 国、県等からの施策やセミナー情報等について、各地商工会議所を通じて会員事業所へ周知（会報誌、HP、メルマガ、セミナーなど）

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 令和5年度に引き続き、時差出勤制度、育児・介護休業制度、短時間勤務制度を継続する。
- 国、県等からの施策やセミナー情報等について、各地商工会議所を通じて会員事業所へ周知（会報誌、HP、メルマガ、セミナーなど）

令和5年度

取組成果

各地域の身近な会員企業における女性活躍の取組事例などの発信を強化し、会員企業に対する女性活躍推進の制度理解促進、施策普及に向けた継続的な周知活動を行うことができた。

《目標達成状況》

- ① メディアを通じた女性活躍事例発信（女性経営指導員活躍による支援先の紹介含む）を9回実施した。（目標：年4回以上）
- ② 会員企業に向けた各種施策普及活動を13回実施した。（目標：年6回以上）

取組内容

- メディアを通じた情報発信
 - ・KBCラジオ「行きます聞きます地元コンパス」での女性経営者や女性経営指導員の活躍紹介
- 会員企業向け各種施策普及活動
 - ・女性経営者の事業所紹介（商工会による支援内容含む）、県女性連商工女性主張のつどい、女性部幹部研修会の報告等を実施

令和6年度

取組目標

前年度に引き続き、中小・小規模企業への広報活動に取り組み、女性活躍推進の取組に対する経営者の意識醸成に努める。マスメディアを活用し、会員事業者だけでなく幅広い周知活動を行う。

《数値目標》

- ① メディアを通じた事例発信 年4回以上
- ② 会員企業に向けた施策普及 年6回以上

取組内容

- 県連合会事業による取組
 - ・地元放送局と連携したメディアによる女性活躍事例を発信
 - ・52商工会、広報誌、メルマガ等を通じた広報活動を複数回実施
- 女性部ネットワークを活用した取組
 - ・県女性部連合会及び52商工会女性部を通じて、女性経営者等の事業支援と関連施策の普及促進、地域における女性活躍意識の醸成・促進

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- ・ウィメンズビジネスキャンプ事業の事業者への周知
- ・先輩職員による新任職員フォローアップ研修（社内研修）実施
- ・税理士等の専門家による新任職員への研修（社内研修）

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

連合会が実施する広報活動を通じ、男女ともに仕事と育児・介護を両立できる環境づくりが推進されるよう、周知活動を行うとともに意識の醸成を行う。

令和5年度

取組成果

- 令和4年度に引き続き、会員である中小企業組合やその組合員企業に対し、女性活躍への経営者の認識向上を図るために、女性活躍推進の先進事例や各種施策を積極的に周知した。
- 本会会員組合を対象に実施する若手従業員育成のための研修会やセミナー等を開催した。

《目標達成状況》

- ◇メルマガ・ホームページ掲載 18回／目標18回
- ◇若手従業員の能力向上のための研修会開催 9回／目標5回
- ◇情報誌「ニュースふくおか」への掲載 0回／目標4回

取組内容

- メールマガジンやホームページへの掲載
 - ・福岡県女性の活躍応援協議会関連の施策HPに3件、メルマガに3件掲載した。
 - ・先進事例として福岡県女性の活躍推進ポータルサイトに掲載された女性の活躍を応援する企業の事例をメルマガに12件掲載した。
- 若手従業員育成のための研修会等の開催
本会会員組合を対象に若手従業員の能力向上のための研修会やセミナー等を9回した。

令和6年度

取組目標

- 令和6年度重点目標に基づき実施される中小企業向けの各種施策の普及のため、本会会員である中小企業組合やその組合員企業に対し、積極的に周知していく。
また、引き続き、女性活躍への経営者の認識向上を図るために、女性活躍推進の先進事例や各種施策を積極的に周知、働きやすい職場づくりを推進する。

《数値目標》

- ◇メルマガ・ホームページ掲載 18回
- ◇情報誌「ニュースふくおか」への掲載 4回

取組内容

- 情報誌「ニュースふくおか」(毎月1, 200部発行)への掲載
女性の活躍応援協議会関連の施策紹介や関連法律改正などの解説記事を掲載する。 4回掲載予定
- メールマガジンやホームページへの掲載
 - ・福岡県女性の活躍応援協議会関連の施策や関連法律改正などを掲載する。 6件掲載予定
 - ・セミナーの周知や先進事例として福岡県女性の活躍推進ポータルサイトに掲載された女性の活躍を応援する企業の事例を紹介する。 12件掲載予定

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 本会会員組合を対象に若手従業員の能力向上のための研修会やセミナー等を実施し、若手従業員のキャリア形成を支援した。

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法など各種法律改正等を本会情報誌、メルマガ、HPに掲載し制度の普及に努める。
- 国・県・関係団体が実施する各種セミナーの周知や各種事例を紹介し育児や介護を両立できる職場づくりの機運の醸成を図る。

令和5年度

取組成果

- 男性、女性ともに働きやすい職場づくりをすすめました。
- 第26回女性経営者全国交流会を開催し、全国47都道府県から907名の経営者（男性、女性ほぼ半数）が参加し学び合いました。

《目標達成状況》

- ◇経営指針作成セミナー参加企業 190社（目標：30社）
- ◇共同求人活動への参加企業 延べ329社（目標：30社）
- ◇社員共育活動への参加企業 延べ84社（目標：30社）
- ◇バリアフリー委員会への参加企業 延べ170社（目標：30社）
- ◇第26回女性経営者全国交流会参加（907名）（目標：900名）

取組内容

- 人を生かす経営のための学びをすべての活動の基本として進めました
 - ・経営指針の策定と実践（あすなる塾（5回）、経営指針策定セミナー（2回）実施）
 - ・採用、共育活動を継続しました。
 - ・障がい者雇用促進のための活動を進めました。
- 第26回女性経営者全国交流会
 - ・9つの分科会および基調講演、全国47都道府県より907名の参加
- 女性部委員会にて年間を通して「ダイバーシティ」をテーマにして勉強会を実施

令和6年度

取組目標

- 男性、女性ともに働きやすい職場づくりをすすめます。

《数値目標》

- ◇経営指針作成セミナー参加企業 50社
- 経営指針成文化率 会員比60%、実践率会員比35%
- ◇共同求人活動への参加企業 30社
- ◇社員共育活動への参加企業 30社
- ◇バリアフリー委員会への参加企業 30社

取組内容

- 人を生かす経営のための学びと実践を継続する
 - ・経営指針の策定と実践（企業変革支援プログラムの活用）
 - ・採用、共育活動の継続
 - ・障がい者雇用促進のための活動
- 共育型インターンシップ（インタビューシップ）を通じて、受け入れ企業の自覚を促す
 - ・北九州地区 200名受け入れ
 - ・県南地区 実施予定
 - ・福岡地区でも検討中

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 新入社員合同入社式および新入社員研修の計画、実施
 - ・4月 入社式、研修を行いました
 - ・10月 フォローアップ研修を開催しました
- 共育委員会
 - ・社会人例会 2回開催しました（参加数 延べ24名）
 - ・リーダー研修 2回開催しました（参加数 延べ32名）
 - ・経営幹部研修 2回開催しました（参加数 延べ28名）

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 支部例会で、少なくとも年1回以上、本テーマに触れる例会の実施
 - ・22支部、月1回合計約200回の例会で20回以上の実施
- 委員会活動で本テーマに係る勉強会の企画
 - ・経営労働委員会での勉強会
 - ・共育委員会での研修会、勉強会の企画
- 中同協「人を生かす経営全国交流会」（長崎）への参加促進 30名以上

(一社) 福岡県中小企業経営者協会連合会

令和5年度

取組成果

- 若手女性社員と大学生・女性経営者との対話イベントを実施し、キャリア形成の意識向上につながった。
- 「最先端を学び、文化に触れ、時代の変化について見直す」Next ステージフォーラムを実施。日本文化について学び視座の向上に努めた。

《目標達成状況》

- ◇経営者向けの勉強会（Next ステージフォーラム）の実施 2回→達成
- ◇4 中経協（福岡中経協・北九州中経協・筑後中経協・筑豊中経協）で変化の時代をリードする女性人材育成事業（WBC）参加・継続の促進
新規企業 3社→2社 継続企業 3社→5社 合計 7社

取組内容

- ①女性経営者としての見識を高める勉強会の開催
経営者向けの勉強会（Next ステージフォーラム）を2回開催。
 - ・1回目「これからのウェルビーイングを考える」
11月10日 120名参加
講師：岩本初恵氏（株式会社 愛しと一と 代表取締役 兼 CEO）
 - ・2回目「最先端を学び、文化に触れ、時代の変化について見直す」
9名参加
- ②女性人材育成事業（WBC）参加・継続の促進（約1,300社）
福岡中経協・北九州中経協・筑後中経協・筑豊中経協から案内・参加を促す。

令和6年度

取組目標

- 「これから働きやすい環境を考える」対話会を主催する。
（第15回 Next ステージフォーラム）
- 女性経営者の学びと今後の活躍のため、女性の視座を高める講演会を実施。福岡県4中経協の女性経営者の連携を図る。
（第14回 Next ステージフォーラム）

《数値目標》

- ◇経営者向けの勉強会（Next ステージフォーラム）の実施 2回
1回目：400名 2回目：20名
- ◇4中経協（福岡中経協・北九州中経協・筑後中経協・筑豊中経協）で女性人材育成事業（WBC）参加・継続の促進 5社
- ◇女性副会長の選任 1名 女性経営者代表者会議 5回/年

取組内容

- ①女性経営者としての見識を高める勉強会の開催
経営者向けの勉強会（Next ステージフォーラム）を2回開催。
 - ・1回目「今、日本が直面する内外の課題 変わるのは今！」
7月18日 開催予定 講師：櫻井よしこ氏
 - ・2回目「男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進」の対話会 未定
- ②女性人材育成事業（WBC）参加・継続の促進（約1,300社）
福岡中経協・北九州中経協・筑後中経協・筑豊中経協から案内、参加を促す。
- ③連合会内の女性活躍の推進を図るため、女性副会長の選任と、4中経協の連携のため、密な代表者会議を実施する。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 「これからのウェルビーイングを考える」勉強会 11月10日実施
- 若手女性社員が将来の目標・模範となるロールモデルである女性経営者との対話会を実施
 - ・ 様々世代が興味のある講師・キーワードで参加を促した。
 - ・ 第2部のパネルディスカッションでは、若手社員や大学生をゲストとして招き、多くの世代から共感を集める対話会を実施。

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 「これから働きやすい環境を考える」勉強会を実施
 - ・ 先進的な職場環境づくりを実践しているゲストを招き、多様な取組を学ぶ。
- 女性経営者ならではの観点で社内環境をよくする対話会の実施
 - ・ 多様な働き方の中で、育児・介護を両立はどのようなものがあるのか他社の事例をもとに考える。

令和5年度

取組成果

- 令和5年7月1日現在の女性のJA運営参画状況をとりまとめた。令和4年度年度実績と比較して、若干ではあるが取組成果があった。

県下JAの平均で見ると、女性総代の割合は、16.0%となり目標15%以上を達成できている。

《目標達成状況》

- ◇ 女性理事の割合 ⇒ 11.0% (目標15%以上 5JA達成)
- ◇ 女性総代の割合 ⇒ 16.0% (目標15%以上 12JA達成)
- ◇ 女性正組合員の割合 ⇒ 27.6% (目標30%以上 6JA達成)

取組内容

- JA全体組合長会及び各種役員会において説明を行った。
- JA女性部組織において開催される各種会議・研修会において説明を行った。
- 各JAに出向き、取組進捗状況等聞き取り調査を行った。

令和6年度

取組目標

- 女性のJA運営参画目標を定め、目標達成に向けて取組を行い早期に目標を達成できるよう努力する。

《数値目標》

- ◇ 女性理事の割合 ⇒ 目標15%以上
- ◇ 女性総代の割合 ⇒ 目標15%以上
- ◇ 女性正組合員の割合 ⇒ 目標30%以上

取組内容

- 目標達成できていないJAに出向き、目標達成に向けた取組について、JA役員との意見交換等を行う。
- 女性正組合員、女性総代及び女性理事に対する学習会を実施する。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 「人材育成・活性化体系」を策定し、教育センターの階層別・部門別研修会等への派遣やコンサルティングスキル・マネジメントスキル等向上へ向けた階層別研修を実施した。
- 農協監査士の試験合格へ向けて、実力・モチベーションの向上対策（勉強会の開催や模擬試験の実施、WEB講習会の視聴等）を行った。

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 年次有給休暇の半日取得（年間30回）の運用
- 時差出勤制度の運用

令和5年度

取組成果

- 国際女性デー街宣行動（2023年3月）、男女平等月間学習会（2023年6月）、男女平等参画推進フォーラム（2023年10月）を開催し、全構成組織、組合員一人ひとりに浸透させる取組を行った。
- 10月の「男女平等参画推進フォーラム」では「だれもが尊重される社会の実現に向けて」をテーマに講演を行い、69名が参加。LGBT法成立過程にみる政治理念等について知見を深めた。

《目標達成状況》

- ◇具体的な数値目標は設定なし。

取組内容

- 2023年10月31日に策定した運動方針に「男女平等、ジェンダー平等の推進」を明記した。
- ジェンダー平等・多様性推進委員会を設置し、男女平等、ジェンダー平等の推進に向けて取り組み中。
- 2023年度3月国際女性デー周知・街宣行動
- 2023年度男女平等月間学習会
- 2023年度男女平等参画推進フォーラム

令和6年度

取組目標

- 2024年9月末までに、執行機関への組合員比率に応じた女性の機会の確保にむけて継続して取り組む。
- 大会や執行機関等の決議機関への組合員比率に応じた女性の参画機会を確保する。
- 多様な人々が多様な形態で参加できるよう、活動スタイルの点検、見直し。

《数値目標》

- ◇具体的な数値目標は設定なし。

取組内容

- 2024年度3月国際女性デー周知・街宣行動
- 2024年度男女平等月間学習会
- 2024年度男女平等参画推進フォーラム

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

- 社会連携（寄付）講座
「教育活動および労働教育を推進するための連合指針」にもとづき、2023年4月から7月の毎週水曜日に九州大学で開講
- ワークルール検定
・社会に向けたワークルールの理解促進をはかるため、連合本部の方針にもとづき、2023年5月にワークルールセミナーを開催

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 男女がともに仕事と生活の調和がはかれるよう、長時間労働の是正、男性およびパート・有期・派遣で働く労働者の育児休業取得促進を着実に進める。
- 職場環境の改善、両立支援制度の充実をはかる取組などについては、引き続き政策・制度要求を通して福岡県に要求していくとともに、春闘を通じて福岡労働局、経営者団体等へも申し入れを行っていく。

令和5年度

令和6年度

取組目標

- 明るく豊かな地域の実現に向けて、女性が活躍する機会を創造することに対する協議会、各地青年会議所の意識を改革する。
- 男性会員が大半を占める中で、より効果的な活動へとつなげていけるよう、女性会員の拡大推進に努める。

《数値目標》

- ◇ 福岡県下 22 青年会議所会員数における女性会員の割合 20%の増加
※令和6年期首会員数：1,087名（うち女性107名（9.8%））

取組内容

- 女性会員を対象にした交流会の実施
 - ・女性会員を対象に交流会を実施し、相互の理解を通して JC 活動への意欲向上を図るとともに、更なる拡大へとつなげる。
- 女性会員を対象にしたセミナーの実施
 - ・経営や育児に関する講師を招き、見識を高めるセミナーを開催し、女性 JC 会員であるメリットを抱いてもらう。

令和5年度重点テーマ 取組内容

『若手社員の活躍につながるキャリア形成の促進に向けた取組』

令和6年度重点テーマ 取組内容

『男女ともに仕事と育児・介護を両立できる職場環境づくりの推進』

- 明るく豊かな地域の実現に向けて、志同じくする女性が仕事や育児、介護の両立を担保できる、仕組みづくりを策定、推進する。
- ・女性会員の状況等について現状分析を行う。
- ・仕事、育児、介護などに負担がかからない JC 活動の在り方について検討。
- ・各地青年会議所に向けたセミナーの実施。